

ロンドン 2024 年 11 月 14 日

SAIL ボカロの仕上げ圧延機を滞りなく近代化

- 自動化システムの強化で信頼性と効率が向上
- 最小限の運転停止期間で予定より早く完工

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies) は、インド、ジャールカンド州ボカロスチール シティにある SAIL ボカロ製鉄所の熱間圧延ラインの仕上げ圧延機向け自動化システム更新工事を完工しました。工期は予定より 1 ヶ月短い 26 ヶ月となりました。高度なレベル 1 およびレベル 2 の自動化ソリューションを主な内容とするこの更新工事により、インドの鉄鋼業界における主要企業である SAIL ボカロ製鉄所の製品品質、信頼性、および効率が向上しました。

予定より早く完工

このプロジェクトでは、旧式の自動化ハードウェアを、基本およびプロセス自動化、平坦度ゲージ、板厚ゲージ、完全仮想化サーバーインフラなどの最新鋭システムに置き換えました。また、ドライビインターフェースの適応調整と更新、新しいソフトウェアの導入、プロファイルと平坦度の測定技術の刷新も含まれました。

大胆な短期スケジュールではありましたが、SAIL と当社の綿密な計画と緊密な連携により、工事は 20 日間を予定していた運転停止期間より 2 日早く完了しました。仕上げ圧延機の全性能目標も予定より早く達成されました。

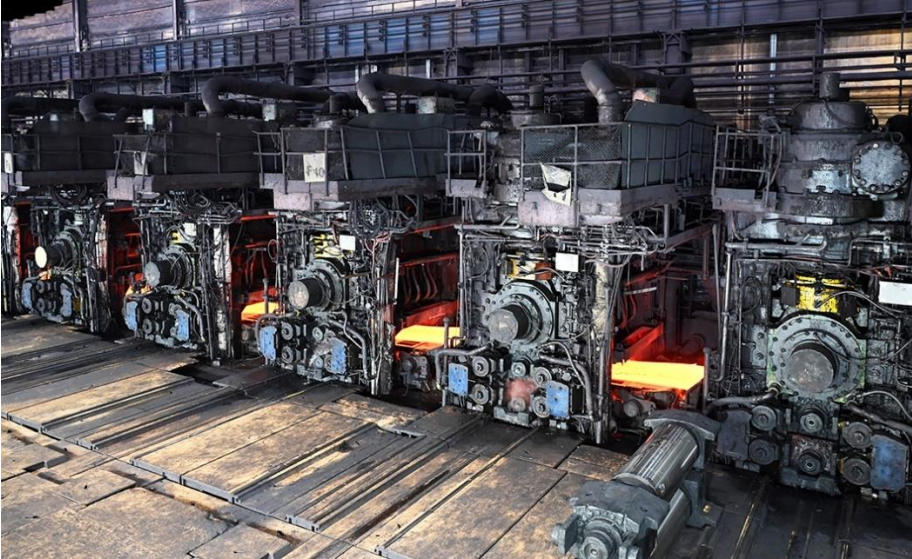
近代化の対象は、仕上げ圧延機、冷却セクション、ダウンコイラー、コイルコンベヤの自動化設備でした。主な技術的強化点は、油圧調整のためのセンサーとバルブスタンドの更新です。

稼働率の向上

この更新工事により、ボカロ製鉄所の稼働率が向上し、技術と機能が改善されました。最新の HMI と診断システムは、高度で迅速なトラブルシューティング機能でオペレーターとメンテナンススタッフをサポートし、仕上げ圧延機の運転停止時間を削減します。新システムは仮想サーバーで運用され、スムーズな運転と生產品質の向上を実現しています。

インドを代表する鉄鋼メーカー

SAIL ボカロ製鉄所は、スチールオーソリティーオブインド（Steel Authority of India Limited: SAIL）傘下であり、インド最大級の製鉄所です。1960年代に設立され、インドの鉄鋼生産の要となっています。熱延コイル、熱延鋼板、冷延コイル、亜鉛めっき鋼板などの鋼板製品の生産に特化し、自動車、液化石油ガス（LPG）ボンベ製造、パイプ・チューブ製造など、さまざまな産業に製品を提供しています。



プライメタルズ テクノロジーズが自動化システムを更新した SAIL ボカロ製鉄所の熱間圧延ライン



プライメタルズ テクノロジーズが自動化設備を更新した熱間圧延ラインの冷却セクション（更新対象: 仕上げ圧延機、冷却セクション、ダウンコイラー、コイルコンベヤ）

本プレスリリースと画像（報道での使用は無料）は www.primetals.com/press/に掲載しています。

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：石崎）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ SNS 公式アカウント

[linkedin.com/company/primetals](https://www.linkedin.com/company/primetals)

[facebook.com/primetals](https://www.facebook.com/primetals)

twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies) は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタルイゼーション、及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工業グループ 100%出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約 7,000 人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。
公式ウェブサイト：primetals.com/jp